

大災害から学ぶBCPへの新たな視点と対応策

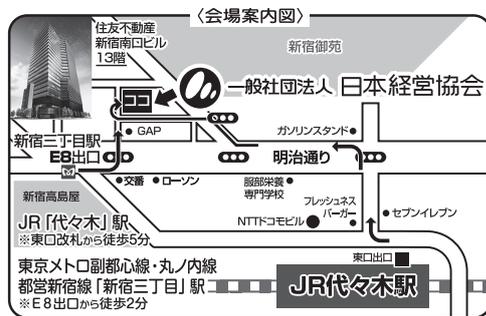
～ BCPの実効性強化と外部から評価を受けるためのポイント～

日時 2025年11月19日(水) 10:00～16:30 (5.5H)

参加方法
 ■会場参加：日本経営協会内専用教室（右図参照）
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11（住友不動産新宿南口ビル13階）
 ■オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師 プリンシプル・コンサルティング・グループ株式会社
 プリンシプルBCP研究所 所長
 はやしだ ともゆき
林田 朋之 氏

対象 総務部門、経営企画部門、防災ご担当者、経営幹部、CSR推進ご担当者 等



開催にあたって

日本各地で地震や自然災害が多発している中、①近く発生が予想されている西日本に甚大な影響を及ぼす南海トラフ地震や首都直下地震への警戒、②ステークホルダーが強く求めるBCPの質的向上、③対策本部事務局の司令塔としての「実効性」、④先人からのスキルの「継承性」、⑤内部監査と経営陣のガバナンス強化、といった諸課題は、いずれも未だ解決方法を見出せていません。そうした状況において、それらの解決方法の一助となりうる生成AIを活用した「BCP-DX」に注目が集まっています。

本セミナーでは、上記課題への対応力をあげるための各手法と考え方、また先進的な取り組みであるBCP-DXとは何か、どのようにBCPのDX化を実現していけばよいか、について、初級のBCPダッシュボードの作り方、生成AIを活用した中級BCP-DX、自動化システムによる上級BCP-DXといった段階別に構築するBCP-DXの解説を行います。

本セミナーのゴール

1. 劇的に変化するBCP環境に即応できる組織体制を理解し、自社のBCP構造を見直す視点を得る。
2. 実効性のあるBCP訓練と内部監査の手法を習得し、組織に根付くBCP運用体制を確立する。
3. 経営層・現場・IT部門の三位一体となったBCP-DXの考え方を習得し、持続可能な事業継続力を構築する

■参加料（1名様） ※テキスト・資料代などを含まず。

- ◇日本経営協会会員（1名）：34,100円（税込）
- ◇一般（1名）：41,800円（税込）

■受講お申込み方法

- 1 本会HPをWEBで検索
 ※お申し込みは開催日の**5営業日前**までにお願いいたします。
- 2 「民間企業向けセミナー」からご希望の「セミナー名」を検索。
 ※お申し込みは開催日の**5営業日前**までにお願いいたします。
- 3 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み。
 ※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力ください。
- 4 お申し込み完了後、申込確認メールが届きます。

■参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書、参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催5営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認下さい。

振込み手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

■キャンセルについて

会場参加：開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%を申し受けます。

オンライン参加：開催日の5営業日前～当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。

■オンライン参加について

ZoomURL及びID・パスワードは、実施日の5営業日前以降にご連絡担当者宛、メール送信します。

- ・セミナーの録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また、自ら又は第三者を通じて、セミナー動画およびテキスト・資料の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権、知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。
- ・本セミナーにお申込み登録をいただいていない方のご受講は固くお断りしております。

■その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

大災害から学ぶBCPへの新たな視点と対応策

～ BCPの実効性強化と外部から評価を受けるためのポイント～

プログラム内容

1. 巨大災害リスクと備え

- (1) 日本における巨大災害リスク
- (2) 日本の「海溝型」地震：
南海トラフ地震、首都直下地震
- (3) 日本の「断層型」地震
- (4) 富士山噴火と首都圏降灰への対応
- (5) 日本における連続複合災害

2. BCPと取り巻く環境の変化

- (1) BCPに対する外部からの要請
- (2) 2024年度J-SOX改訂に伴うBCPへの影響
- (3) 3線モデルとBCPの構造変化、内部監査の変容
- (4) 社会やステークホルダーから評価を得るBCPとは

3. 対策本部の運用

- (1) BCP対策本部「事務局」の役割（例）
- (2) BCP対策本部「初動フェーズ」作業と負荷・スキル
- (3) BCP対策本部「復旧フェーズ」作業と負荷・スキル
- (4) BCP対策本部内のリスク・コミュニケーション

4. BCP訓練

- (1) BCP訓練の種類と概要
－シミュレーション訓練、モックディザスタ訓練、
ワークショップ訓練
- (2) 訓練実施計画のマイルストーンと計画案策定方法
- (3) 災対ポータルサイトを活用したBCP訓練
- (4) BCP訓練の目的
－惨事ストレス正常性バイアス、
労働契約法安全配慮義務違反との関係性

5. 地震以外のBCP対象と事業影響度分析

- (1) 自然災害
- (2) パンデミック感染症
- (3) 事業影響度分析と実施例
- (4) 事業影響度分析の経営的視点

6. BCPの自己評価方法と内部監査

- (1) BCPの外部から評価される軸と視点
- (2) BCP内部監査の新手法
－BCPプロセス標準化とレベル判定評価方法

7. IT-BCPの考え方

- (1) IT被災の特徴と企業への影響
- (2) IT-BCPとしてのヒト、カンキョウ、
システム対策

8. BCPにおける経営判断と支援ツール

- (1) 経営陣のBCP行動とは
- (2) 経営陣のためのBCP初動マニュアル
- (3) 経営陣のためのBCPポートフォリオ
- (4) BCPイベントと経営判断フロー

9. BCPの課題とDX化

- (1) なぜBCP-DXが必要なのか
- (2) BCP-DX初級コースとBCPダッシュボードの
構築
- (3) BCP-DXのための被災情報チェックシート例
- (4) BCP-DX中級コースと生成AIの活用
- (5) BCP-DX上級コースの概要

10. BCPその他の課題

*必要なもの：電卓（携帯、スマホで代用可能）、筆記用具をご用意ください。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

プリンシプル・コンサルティング・グループ株式会社 プリンシプルBCP研究所 所長 はやしだ ともゆき **林田 朋之氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業のIT、情報セキュリティ、危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。

現在、企業の危機管理、BCP、情報セキュリティ、ITインフラシステムなどコンサルティング業務を遂行。

*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。

年間
案内

年間の講座スケジュールを本会HPで公開しております。

※本会HP画面です。

TOPICS 事業のトピックスやさまざまなお知らせ

民間向けセミナー：
令和7年度（2025年度）「年間開催計画」

クリック

本部事務局（東京） 関西本部 / 中部本部 / 九州本部 / 北海道本部

メール
マガジン

新規講座や申込を開始したセミナーを定期的にご案内しております。興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。



ご登録はこちら

メールマガジン
登録用QR